

短歌 全17首

卒業へカウントダウン毎日が大切な今日旅立ちの日に
 暗算の一級検定合格す弟に兄タッチして祝ふ
 語られる三十年思いを知り感動多き私の心は
 平成の終わり刻々近すぎて三十年の平和に感謝す
 北の窓全開にして風通す吹き来る風は春の匂いす
 夜回りの鐘は峽路に響きたり「おつかれさま」いふ心の言葉
 秩父路に紅白梅にさそわれて三十四カ所札所めぐり
 十才の少女の叫び無念なる命守れぬ現世を疎む
 朝ニュースハヤブサツウの着陸の小惑星の探查に期待
 ありし日の夫をひたすら想ふとき「彼の世は如何」と問ふてる私
 毎日のつづりでできている私立ち居振る舞い心も笑顔も
 酷寒に耐えて狭庭の福寿草笑むがに咲きて和ませくれる
 国会は統計不正の着地点見通せぬまま周回続く
 回覧の来て地下足袋を注文す八十五歳の誕生日われ
 巡礼道白装束に輪袈裟つけ春ひき連れて長き列行く
 凍る海地吹雪原野北の町傘寿記念のリフレッシュ旅
 成るがまま激しく変る世の中に胸迫り来る昔し懐し

皆野小六年 太幡 琉美花
 皆野 引間 万亀
 皆野 村田ハツ代
 皆野 鈴木 貞恵
 三沢 新井 節子
 三沢 新井 民子
 下田野 新井 節子
 三沢 新井 進
 下田野 新井 進
 皆野 詩子
 上日野 四方田利男
 三沢 新井 叶子
 皆野 石原 達也
 下日野 浅見 豊子
 皆野 打木 昭広
 三沢 眞下 杏子
 国神 藤原マキ子
 皆野 戸塚喜久雄
 皆野 関根 助市

根岸茉莉選 投稿数 17句

卒業や六年の傷ランドセル
 (評)小学校卒業。長いようで短かった六年間。楽しい時、辛い時、いつも背中を温めてくれた思い出の詰まったランドセルともお別れです。小さな傷の二つをいとおしむ。六年の傷に作者の感慨があります。二句目、霞む長閑な春の空を眺めているとあつくせくしないで待つことも大切と思える心境になります。待つのは何？三句目、昔のように大声で楽しい豆撒きもしなくなり、家の広さが一層淋しさを増す鬼やらいの夕べ。
 春の空待つということ大切に
 皆野 新井 ちか
 啓蟄や山赤がえる恋の唄
 下日野 新井 進
 豆まきの声なきわが家のただ広し
 流水の尻羽岬や風強し
 皆野 戸塚喜久雄
 古農具に生活を偲ぶ春の里
 盆梅の白さ目に浸む叔母の葬
 皆野 引間 千鶴
 下田野 新井 節子
 山里に計報重なる余寒さかな
 尻餅のついでに摘めり露の臺
 三沢 新井 叶子
 ろうばいを咲かせもてなす宿女将
 初蝶や硝子戸に翅休ませて
 三沢 新井 民子

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
 みらい創造課までお寄せください。
3日必着
 1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう

新くん
 あした 駒形区 和田 伸也さん 涼さん
 お姉ちゃんとなかよく、大きく育ってね☆

律斗くん
 りつと 下原区 田村 翔平さん 莉紗さん
 たくさん食べて、元気にすくすく育ってね!

Happy Birthday



今月の題字
 皆野中3年 葦原 遼人さん はると

児童の見守り放送
 皆野小6年 柴崎 水稀さん みずき




※満1歳の赤ちゃんを募集します。5月号の締め切りは、4月10日(水)まで。ホームページからも応募できます。